SONY

2-892-837-**02**(1)

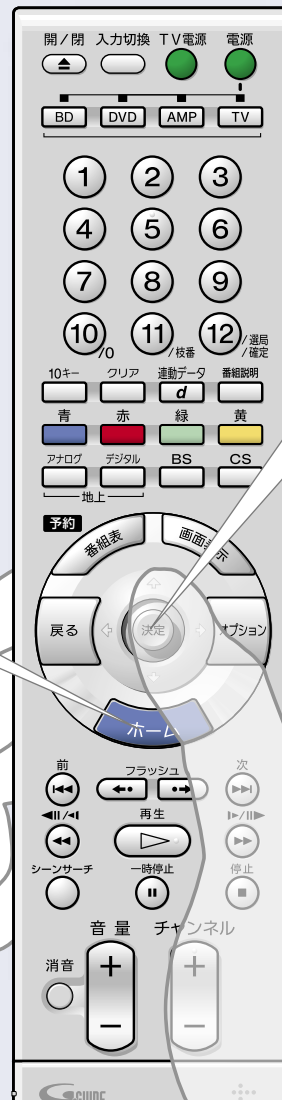
基本操作ガイド

デジタルハイビジョンチューナー内蔵ハードディスク搭載

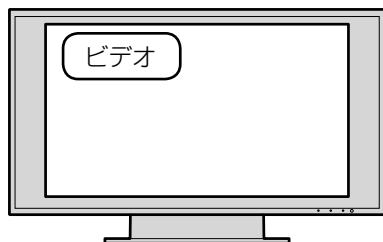
ブルーレイディスクレコーダー

BDZ-V9/V7

リモコンの使いかた

ホーム を押す
横軸：
「ビデオ」
（動画一覧）、
「フォト」
（写真一覧）
などの
ご利用項目
縦軸：機能やタイトル
戻る を押すと
1つ前の画面に戻ります。
オプション を押すと
そのときに使える機能一覧が表示されます。
項目が表示されたら、↑↓と 決定 で選びます。
ヨコ
タテ
決定
開／閉
入力切換
TV電源
電源
BD
DVD
AMP
TV
10キー
クリア
連動データ
番組説明
青
赤
緑
黄
アナログ
デジタル
BS
CS
地上
予約
番組表
戻る
オプション
ホーム
前
フラッシュ
次
再生
シーンサーチ
一時停止
停止
音 量
チャンネル
消音

目次

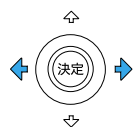
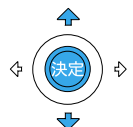
始める前の「接続と準備」は、取扱説明書の17 ～ 48ページをご覧ください。

本機のチューナーでテレビ番組を見る

1 テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える。

本機からの映像が映るよう、先にテレビの入力を切り換えます。

2 電源ボタンを押す。

本機が起動するまで数分かかります。
「起動中のため、しばらくお待ちください」のメッセージが消えたら、操作できます。

3 ホームボタンを押す。

←→で見たい放送の種類を選ぶ。

↑↓で見たいチャンネルを選び、決定ボタンを押す。

本機では、以下の放送が選べます。

- 地上アナログ
- 地上デジタル

- BSデジタル

- CSデジタル

用語解説

地上アナログ放送

従来のNHKや民放各局のテレビ放送です。地上アナログ放送は2011年7月に終了します。

地上デジタル放送

2003年12月から地上波のUHF帯を使用して開始された、NHKや民放各局のデジタルテレビ放送です。地上アナログ放送に比べ高品質な映像や音声を楽しめます。

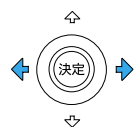
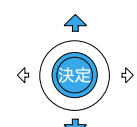
BSデジタル放送

放送衛星(BS)によって放送信号が送られるデジタル放送です。

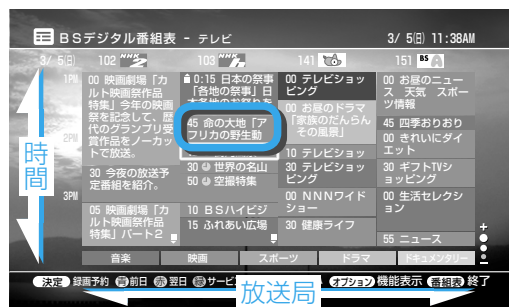
110度CSデジタル放送

110度デジタル衛星によって放送信号が送られるデジタル放送です。

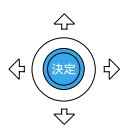
番組表からテレビ番組を録画する

ホームボタンを押す。

←→で録画したい放送の種類を選ぶ。

↑↓で（番組表–テレビ）を選び、決定ボタンを押す。

番組表は、（番組表）ボタンでも表示できます。

4

↑↓← →で番組を選び、決定ボタンを押す。

(赤)ボタンで次の日、
(青)ボタンでその前の日の番組表を表示します。
放送の種類を切り換えるには、アナログ、デジタル、BS、CSボタンを押してください。

5

［予約確定］を選び、決定ボタンを押す。

電源を切っても、予約時間になると自動で録画を始めます。

録画モードについて

ビデオカセットレコーダーの標準･3倍と同じように、本機にも録画モードがあります。お好みに合わせて録画モードを選んでください。

HDD/BD

録画モード	画質と録画時間
DR	ハイビジョン放送をそのままの画質で録画
XR	高画質
SR	↕（標準）
LR	↕
ER	長時間録画

DVD

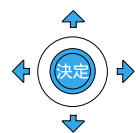
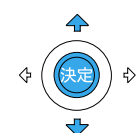
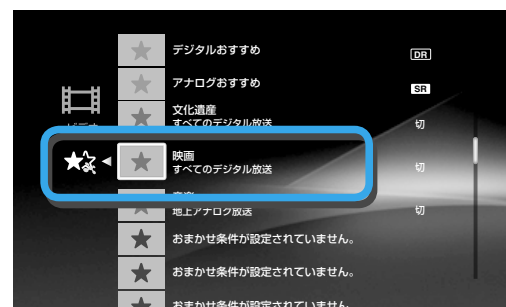
録画モード	画質と録画時間
XP	高画質
SP	↕（標準）
LP	↕
EP	長時間録画

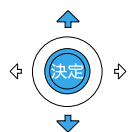
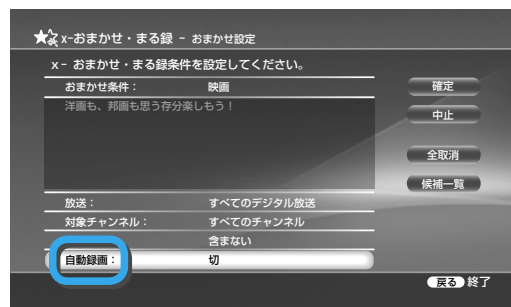
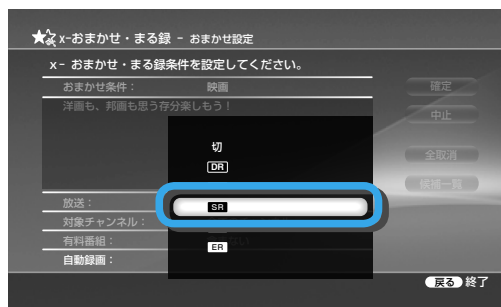
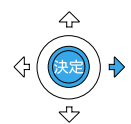
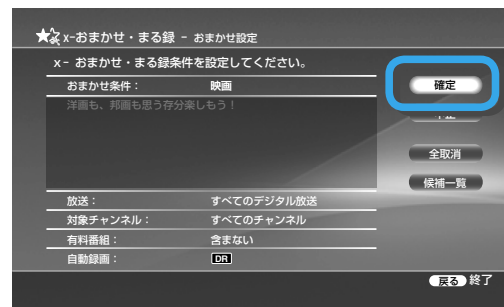
2番組同時の録画予約について

2番組同時録画は2機のチューナー「録画1」「録画2」で行います。2番組同時録画をするときは、一方の番組の録画先を［録画1］に、もう一方の番組の録画先を［録画2］に設定してください。「録画2」への予約録画の場合、DRモードのみ選べます。

おまかせで録画する（x-おまかせ・まる録）

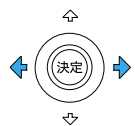
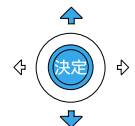
1

ホームボタンを押す。

←→で 🎞（ビデオ）を選んでから↑↓で ★（x-おまかせ・まる録）を選び、決定ボタンを押す。

↑↓でおまかせ条件が設定されている行 ★（青）を選び、決定ボタンを押す。

はじめから設定されている「おまかせ条件」のほか、好みの「おまかせ条件」を設定できます。取扱説明書の63ページをご覧ください。

↑↓で[自動録画]を選び、決定ボタンを押す。

↑↓で録画モードを選び、決定ボタンを押す。

→で[確定]を選び、決定ボタンを押す。

自動録画したいときは、録画モードを選んでください。

自動録画「切」の設定では自動録画されません。

ハードディスクに録画した番組を見る

の列に録画した番組が表示されます。

黄 （黄）ボタンを押すと、「オートグルーピング」機能により、録画した番組をいろいろな分類方法でまとめることができます。

BDやDVDに録画·ダビングした番組を見るには、 を選んでから番組を選びます。

いろいろな速さで再生する

リモコンのボタンで再生の早さを変えたり、とばして再生できます。

リモコンのボタン	できること
前/次(前/次)	前/次のシーンにとばします。
フラッシュ(フラッシュ－/＋)	少し前に戻します/少し先に進みます。
(早戻し/早送り)	早戻し/早送り再生します。 押すたびに3段階で早さが変化します。 一時停止中は、押したままにするとスロー戻し/スロー再生に、押してすぐに放すとコマ戻し/コマ送りになります。 スロー戻し/スロー再生を解除するには、再生ボタンを押します。
(一時停止)	映像を表示したまま停止します。

時間を短縮して見る

再生中に次のボタンを押すと、時間を短縮して番組を楽しめます。

リモコンのボタン	できること
黄(黄)	音声付きで1.5倍速再生します(音声付き早見)。 HDD、またはBD-REやBD-Rに録画した番組のみ、音声付き早見で再生できます。
青(青)	見どころシーンを本機が自動的に抽出して再生します(ダイジェスト再生)。 HDDに「録画1」で録画した番組のみ、ダイジェスト再生ができます。

2つの機能を同時に使うこともできます。解除するには、もう一度同じボタンを押します。

用語解説

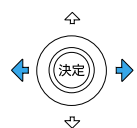
タイトル

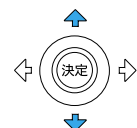
本機で録画したテレビ番組の映像や、BDやDVDに記録した映像などをタイトルと呼びます。

録画した番組を消去する

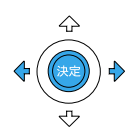
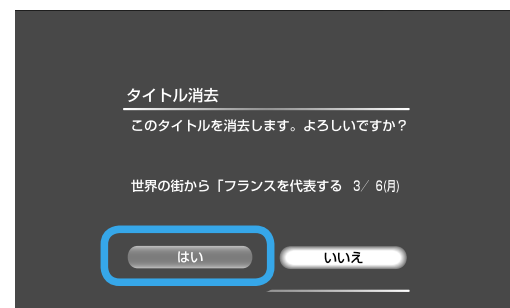
1

ホームボタンを押す。

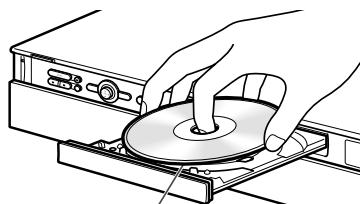
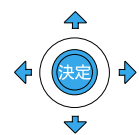
2

←→で （ビデオ）を選ぶ。

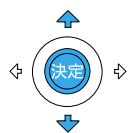
3

↑↓で消したい番組（タイトル）を選ぶ。

ハードディスクの容量がいっぱいになる前に、不要な番組を消去することをおすすめします。
いっぱいになると、x-おまかせ･まる録で録画した番組は、古いものから自動で消去されます。

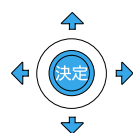
オプションボタンを押す。

↑↓で[消去]を選び、決定ボタンを押す。

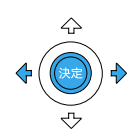
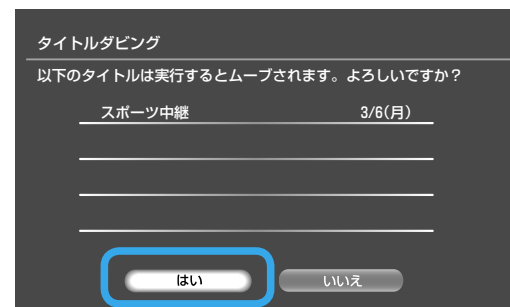
←→で[はい]を選び、決定ボタンを押す。

録画した番組をブルーレイディスク（BD）に残す

BD-RE Ver.2.1（1層25GB）、または、BD-R Ver1.1（1層25GB）を使用してください。
これらのディスクは、著作権保護技術に対応していますので、デジタル放送の録画にも使用できます。
DVDに録画する場合は、「著作権保護について」（取扱説明書14ページ）をご覧ください。

4

↑↓で保存したい番組を選び、決定ボタンを押す。

くり返して、複数の番組を選ぶこともできます。

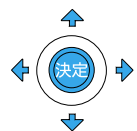
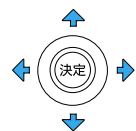
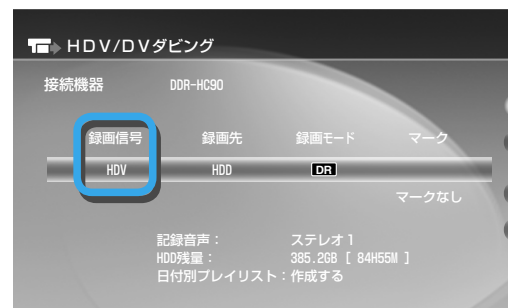
5

選んだら、↑↓←→で[実行]を選び、決定ボタンを押す。

6

←→で[はい]を選び、決定ボタンを押す。

デジタル放送の番組は、ダビングするとハードディスクからは消去されます。それを、移動(ムーブ)と呼びます。

ハイビジョンビデオカメラ（HDV1080i方式）の映像をダビングする

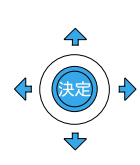
1

ホームボタンを押す。

←→で（ビデオ）を選び、↑↓で（HDV/DVダビング）を選んで決定ボタンを押す。

←→で［録画信号］の欄を選び、↑↓で［HDV］を選ぶ。

あらかじめ本機前面のHDV1080i/DV IN 入力端子にハイビジョンビデオカメラ（HDV1080i方式）をつなぎ、ビデオカメラ側の設定を再生モードに切り換えてください。

UP/DOWNボタンでフロント扉を下げます。

［録画先］を［BD］にすれば、BD-REやBD-Rにハイビジョン画質のまま、直接ダビングできます。

4

↑↓← →で［実行］を選び、決定ボタンを押す。

ビデオカメラのテープが自動的に巻き戻り、テープをまるごとダビングします。

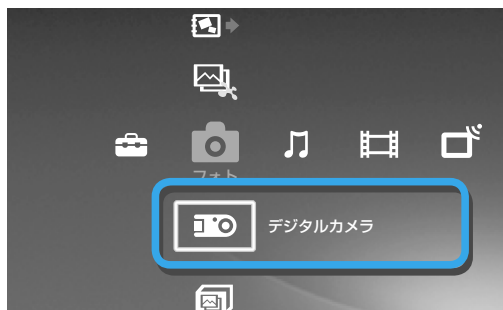
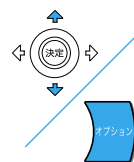
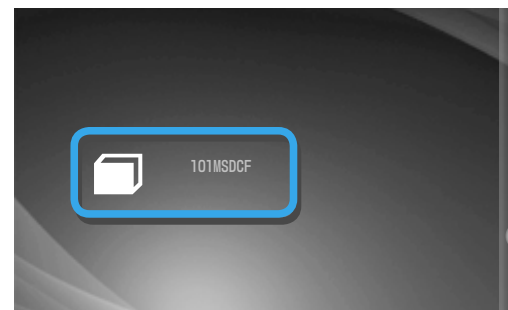
用語解説

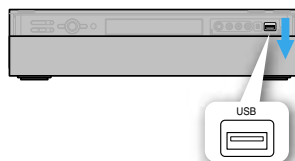
HDV

従来と同じDVカセットに、ハイビジョン映像を記録できるように開発されたビデオ規格です。BD-REやBD-Rには、HDV規格で撮影された映像を約1時間55分録画できます。なお、AVCHD規格で記録された映像は、本機でダビングすることはできません。

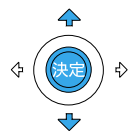
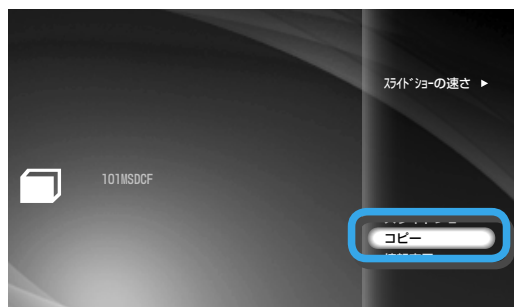
デジタルスチルカメラの写真を取り込む

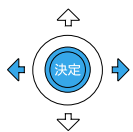
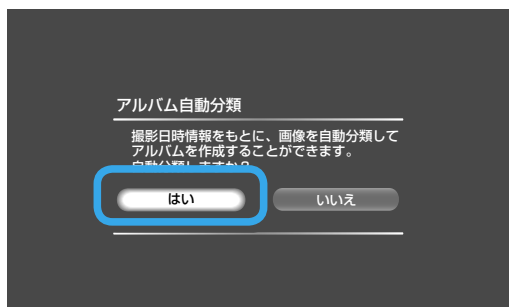
1

ホームボタンを押す。

←→で（フォト）を選び、↑↓で（デジタルカメラ）を選んで決定ボタンを押す。

↑↓で取り込みたいフォルダを選び、オプションボタンを押す。

あらかじめ本機前面のUSB端子にデジタルスチルカメラをつなぎ、カメラ側の設定をUSBモードに切り換えてください。

UP/DOWNボタンでフロント扉を下げます。

ソニー製以外のデジタルスチルカメラをつないだ場合は、（USB接続機器）を選びます。

4

⬆⬇で［コピー］を選び、決定ボタンを押す。

5

⬅➡で［はい］を選び、決定ボタンを押す。

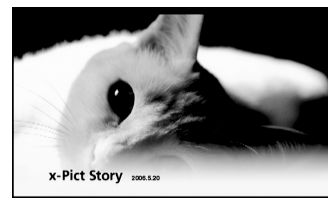
自動分類されるアルバムを確認し、もう一度［はい］を選びます。1つのアルバムにする場合は、［いいえ］を選んでください。

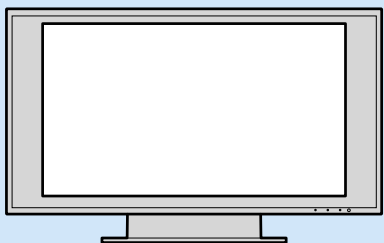
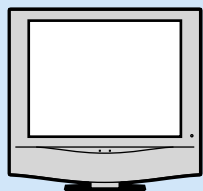
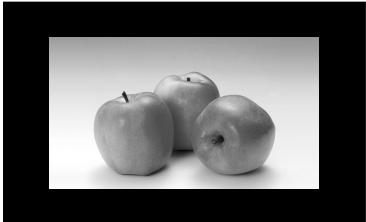
本機ならではの写真機能もお楽しみください

「x-ScrapBook」

写真を本体に取り込むだけで、手づくり感あふれるハイビジョンアルバムが完成。ビデオカメラで撮影した映像も追加してテレビでお楽しみいただけます（取扱説明書117ページ）。

「x-Pict Story HD」

本体に写真を取り込んで、音楽を選ぶだけでビデオクリップのようなハイビジョンフォト作品が完成。完成した作品を標準画質でBDやDVDにダビングできるので、プレゼントするのにも最適です（取扱説明書119ページ）。

テレビに表示される画面の横縦比について

［出力映像横縦比］の設定は、取扱説明書の132ページをご覧ください。

16:9のテレビで画面の画像が正しく表示されないときは

画像の見えかた	原因	対処のしかた
	もとの映像の左右に黒帯が付いている	テレビで オートワイド設定を[切]にし、ワイド切換機能で画面全体に表示できるようにします。 (放送によってはできない場合があります。)
	もとの映像の上下に黒帯が付いている	本機で [出力映像横縦比]を[16:9]に設定します。 テレビで オートワイド設定を[入]にします。
	もとの映像の上下に黒帯が付いている	テレビで オートワイド設定を[切]にし、ワイド切換機能で画面全体に表示できるようにします。 (放送によってはできない場合があります。)

取扱説明書の「テレビ画面での画像の見えかたについて」(152ページ)をご覧ください。

お問い合わせの前に

よくあるお問い合わせについて、対処方法をご説明します。

取扱説明書の「故障かな？と思ったら」（144ページ）でも、いろいろな症状について記載しています。
また、インターネットのホームページでもよくあるお問い合わせ「Q&A」を掲載しています。
http://www.sony.co.jp/faq/BD/

電源を入れても本機のメニュー画面や本機からの映像が表示されません。

テレビの入力が、本機を接続した入力に切り換わっているか確認してください。
切り換わっていないときは、テレビの入力を、本機を接続した入力に切り換えてください。

録画中に他のチャンネルに切り換えられません。

録画中に以下の制限があります。

- 「録画1」で録画中：地上アナログのチャンネルに切り換えられません。
- 「録画2」で録画中：デジタル放送のチャンネルに切り換えられません。

その他の制限事項について詳しくは、取扱説明書の「2番組同時に録画する」（72ページ）をご覧ください。

映像が上下につぶれたり、左右に引き伸ばされたように表示されます。

本機の「出力映像横縦比」の設定や、テレビのオートワイドの設定によっては、映像が正しく表示されないことがあります。
「テレビに表示される画面の横縦比について」(20ページ)をご覧になり、正しく表示されるように調整してください。

いつまでたっても地上アナログ放送の番組表に番組の情報が表示されません。

地上アナログ放送のアンテナが接続されているか確認してください。
番組表の取得時刻には本機の電源を切ってください。
かんたん初期設定を終えてから、1日たっても番組情報が表示されないときは、「番組表準備ガイド」をご覧になり、番組表の設定を確認してください。

電源を切っていても本機のファンの音がします。

本機は番組表データを取得したり、ホームサーバー機能(BDZ-V9のみ)や、携帯電話録画予約機能を利用するために、電源を切った状態でも一時的にシステムが起動して、ハードディスクや冷却ファンが動作することがあります。

商品の修理、お取扱い方法、お買物相談などの問い合わせ

ホームページ　● http://www.sony.co.jp/SonyDrive/

「ソニードライブ」は、ソニーの商品情報とライフスタイルをご提案するホームページです。
「良くあるご質問」「修理情報」「ショッピング情報」は、ホームページをご活用ください。

お客様ご相談センター

● ナビダイヤル*……………………… 0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます）

● 携帯電話・PHSでのご利用は*……… 03-5448-3311
（ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください）

● FAX ………………………………… 0466-31-2595

受付時間：月～金曜日 9:00～20:00　土・日・祝日 9:00～17:00

*お電話は自動音声応答にてお受けし，内容に応じて専門の相談員が対応します。
はじめにご用件を下記より、次に音声案内にそって商品カテゴリーの番号を押してください。
選択番号は変更になることがありますので、ご容赦願います。
1：修理受付
2：使用方法や故障と思われるご相談
3：お買物相談
4：その他のご相談

ソニー株式会社　〒108-0075　東京都港区港南1-7-1

この説明書は、古紙70％以上の再生紙を使用しています。

Printed in Japan

2-892-837-**02**(1)